

コシヒカリの穂肥

「出穂期」に向けて湛水管理とカメムシ対策の徹底を！

1. 現在の水稻生育とコシヒカリの穂肥

5月中旬にかなり高温となり、以降も概ね気温はやや高く推移し、「みずかがみ」、「コシヒカリ」などの早生品種では生育が平年より早まっています。また、全般に茎数が多く生育旺盛で軟弱な傾向となっています。

3ヶ月予報（大阪管区气象台6月23日発表）では、今年も7～9月の高温が予想されています。今後は、幼穂形成期～穂揃期の葉色に留意して、適量の穂肥、耐暑肥の施用と適切な水管理を実施し、外観品質の低下防止対策に重点を置いた栽培管理を行いましょう。

近畿地方3か月予報（7月～9月）（大阪管区气象台6月23日発表）

- 向こう3か月の平均気温は、期間の前半を中心に高い見込み（高い確率50%）。
- 月別の気温は、7月、8月は高い確率60%、9月は平年並の確率40%。
- 向こう3か月の降水量は、ほぼ平年並の見込み（平年並の確率40%）

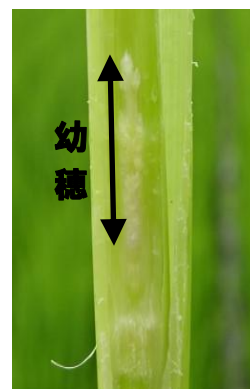
【コシヒカリ穂肥施用日の目安（速効性肥料の場合）】

田植時期	地帯	1回目	2回目	出穂期 見込み
5月上旬植	湖辺平坦	7月4日	7月18日	7月22日
	中山間	7月7日	7月14日	7月25日

- ・穂肥の基準施用量は1回目、2回目ともに窒素成分で2kg/10a。
- ・1回目は出穂18日前（**幼穂1cm**）、2回目は中山間で出穂11日前、

湖辺平坦で出穂4日前に施用しましょう。

- **有機質肥料**の場合は、肥効が出るまでに時間がかかるので3日程度早めに施用しましょう。
- **葉色が濃い場合(葉色板 4.0 以上)や過繁茂の場合**は、倒伏の軽減や品質、食味低下防止のため、1回目の穂肥を遅らせ、施用量も減らしましょう。
- **異常高温となる場合**、出穂後も葉色が薄い場合は、穂揃期に窒素成分で1～2kg/10aの耐暑肥をしましょう。



【全量基肥栽培の耐暑肥】

異常高温となる場合、出穂期～穂揃期に窒素成分で1～2kg/10aの耐暑肥をしましょう。

出穂11日前頃(穂ばらみ期)までに、葉色が葉色板で4.0以下となる場合には窒素成分で1～2kg/10aの穂肥をしましょう。ただし過剰な追加施肥は逆効果となるため禁物です。

⚠️「環境こだわり農産物」認証基準に注意しましょう⚠️

- 環境こだわり農産物の栽培に取り組まれている方は、栽培期間中の**化学肥料の窒素成分量が4kg/10a以下**になるように穂肥を施用してください！
- 有機質肥料の場合は、以下を参考にしてください。

<有機質肥料の施用例>

肥料名(チッソ-リンサン-カリ)	窒素成分2kgの施用量
有機アグレット674(6-7-4)	33kg/10a
有機アグレット727(7-2-7)	29kg/10a
有機アグレット844(8-4-4)	25kg/10a
オンリーユーキ(6-6-4)	33kg/10a

2. カメムシ対策！

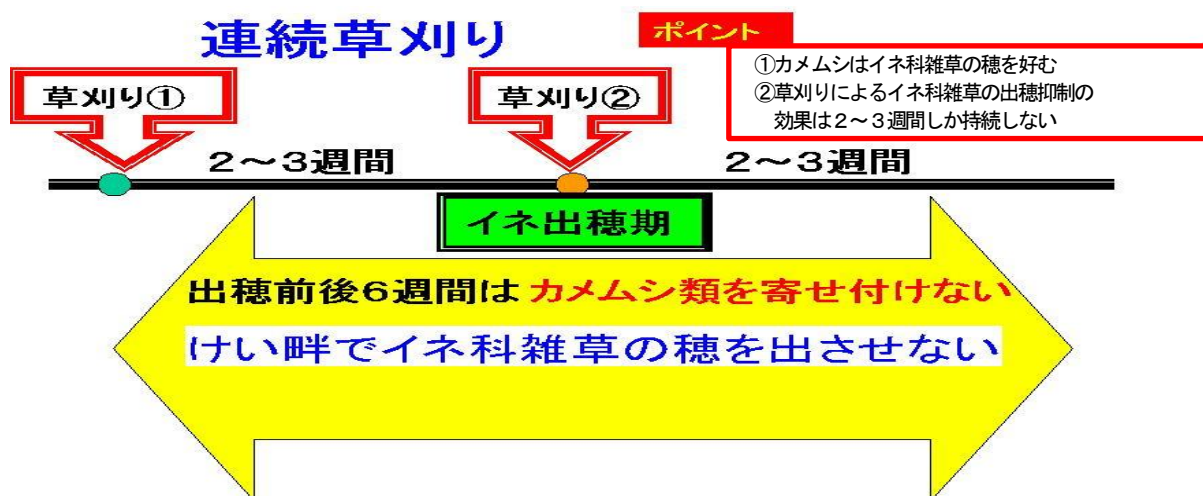
今年も要注意

畦畔の2回連続草刈

- 斑点米の原因となるカメムシ類は、ヒエ等のイネ科雑草の穂を好み、畦

畔に集まります。

- そこで、**イネの出穂3週間前（7月1日頃）と出穂期（7月22日頃）に2回草刈り**を行い、イネ科雑草の出穂を抑制してカメムシ類を寄せ付けないようにしましょう。



ミナミアオカメムシ



アカスジカスミカメ



ホソハリカメム

カメムシ薬剤の防除時期

- ほ場周辺の畦畔や雑草地にアカスジカスミカメが多い場合は、乳熟期頃（出穂7～10日後）に防除しましょう。
- 穂そろい期に斑点米カメムシ類が確認できるほ場では、糊熟期頃（出穂16日後を中心に出穂10～20日後）にも防除しましょう。
- **キラップ粒剤**によるカメムシ防除を行う場合、**散布適期は出穂10日前～出穂期**ですのでご注意ください。

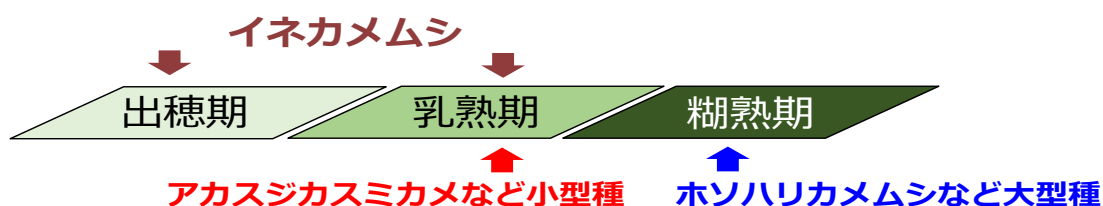


図 斑点米カメムシの防除時期

カメムシ防除は2回実施を検討しましょう。

「イネカメムシ」の発生に注意



イネカメムシ



- イネカメムシが発生しているところでは、出穂期に防除しましょう。
極早生品種や「みずかがみ」で要注意。
- さらに発生が多い場合は、乳熟期(出穂7～10日後)にも防除しましょう。

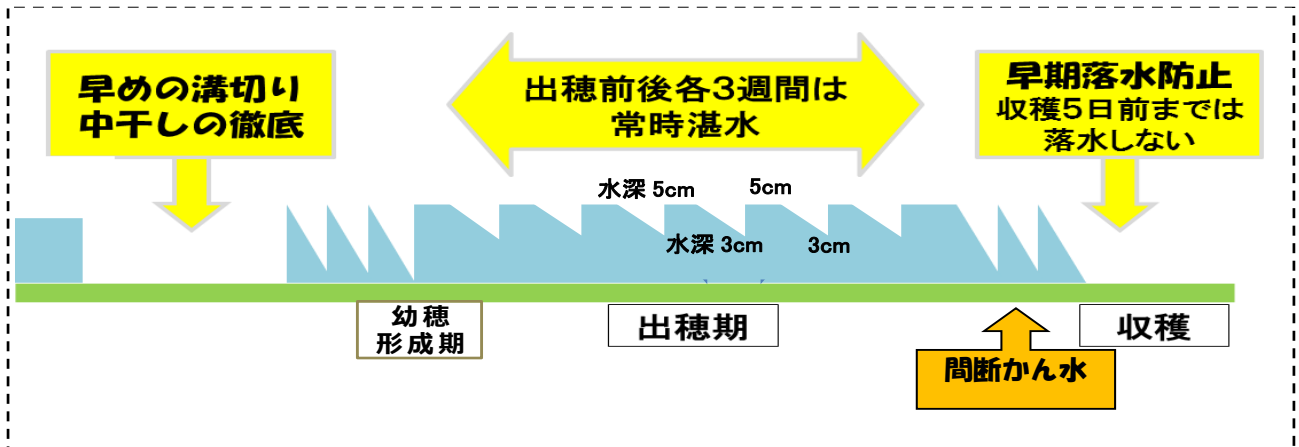
3. いもち病の発生に注意！

- 今年も葉いもちの感染好適日(準感染好適日含む)は県内広域に出現(6月中)し、置き苗での発生を確認しています。
今後の発生状況に注意いただき、葉いもちが発生しているほ場では、穂いもち防除を実施しましょう。



4. 出穂前後各3週間は「湛水管理」を確実に

- ・湛水管理は米の品質向上とカドミウムを吸収させないために重要です。
- ・排水口を閉じ、かけ流しをせず、田面が露出しないように管理しましょう。



熱中症に注意！

作業中は、塩分・水分補給と
適度な休憩を取りましょう。

～農業情報の配信について～

しらせの安全・安心情報
しらせがメール
しらせがLINE

- 滋賀県では、台風等の気象災害や病害虫の発生が懸念される際に農業技術情報や農業に関するイベントなどを配信しています。
- 詳しくは、以下滋賀県ホームページをご確認ください。
<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kurashi/ict/306374.html>



しらせがLINE

- 左の二次元バーコードから「しらせ」を友だち追加することができます。
- 「農業情報」の受信には設定変更が必要です。登録変更画面から、「お知らせ」の中の「農業情報」を受信する設定に変更してください。



Facebook「らくのうる湖北」

- 湖北地域の農業情報や地域農業の魅力をFacebook・Instagram「らくのうる湖北」で発信しています。

Facebook

<https://www.facebook.com/lacnord.kohoku.nogyo/>

Instagram

<https://www.instagram.com/kohoku.miryoku.hassin/?hl=ja>